



without Hospitality 3

*fate/grand order unofficial fanbook
oberon x gundako*

R-18
ADULT ONLY



男装喫茶で働いている
立香と付き合い始めて
あつという間の時間が過ぎた

理想通りの
充実した恋人生活
まさに人生の絶頂期
非の打ちどころがない
幸福感に連日
頭がぐらぐらしている

このまま
時間が止まって
出口のない穴にでも
落ちてしまえばいいと
本気で考えていた矢先

ちよつと
今日は
流石に無理!!





そんな事言つて
始めればきみも
楽しんでるくせに



毎晩毎晩
せまってきて…

体力の限界！
いい加減
少し寝かせてよ！



でも！

じゃあ…



うっ

そ、それは
そうかも
しれないけど
…

おん
まきん
まきん



本当に
体がきついの！

睡眠不足で
仕事に支障が
出始めてるの！！



じゃあ
今日はあ
一回だけ
するから…



そう言っ
てこの間
も三回
じゃない
！た



とにかく！



オベロンが
我慢して
くれないなら

むきー！！

私しばらく
ソファで
寝るから！！

そんな。。
もう立香の体温が
ないと眠れない俺に

そこまで
言うのか!?

とはいえ
立香をソファで
なんてありえない

風邪ひいたら
どうする

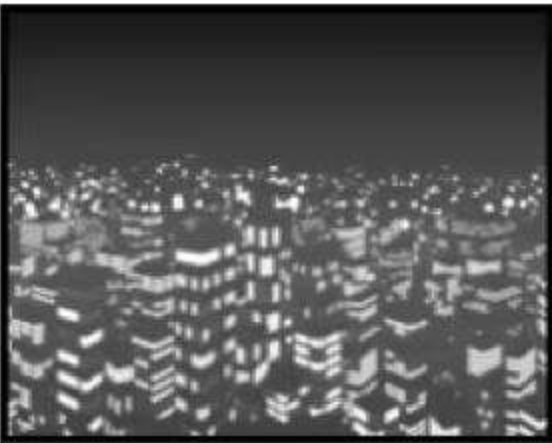


やっと
手に入れられた
この存在が
少しでも
離れていくなんて
耐えられない

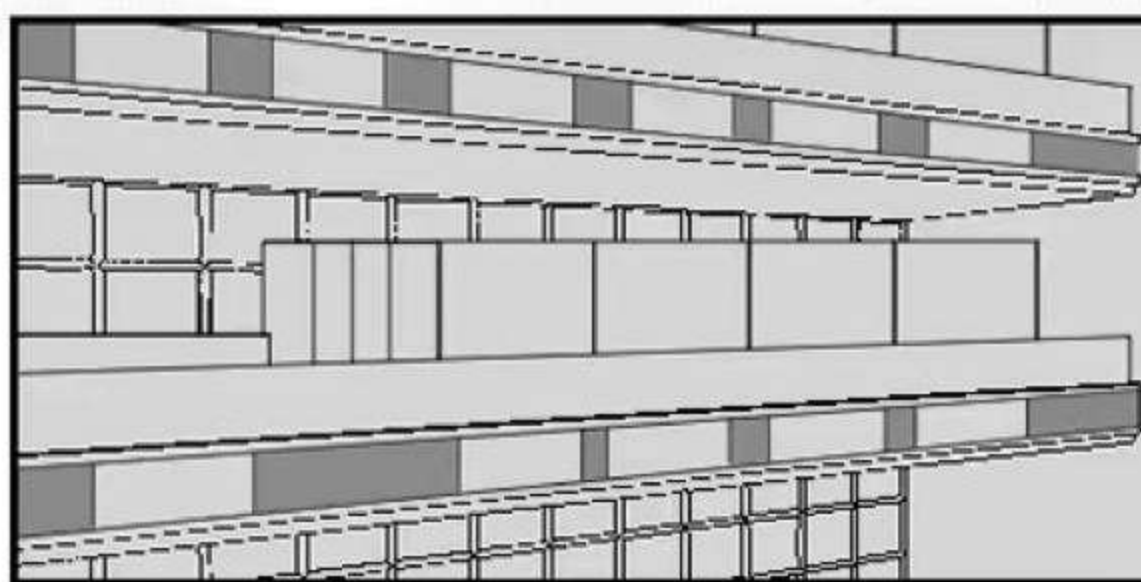
心底不本意だが

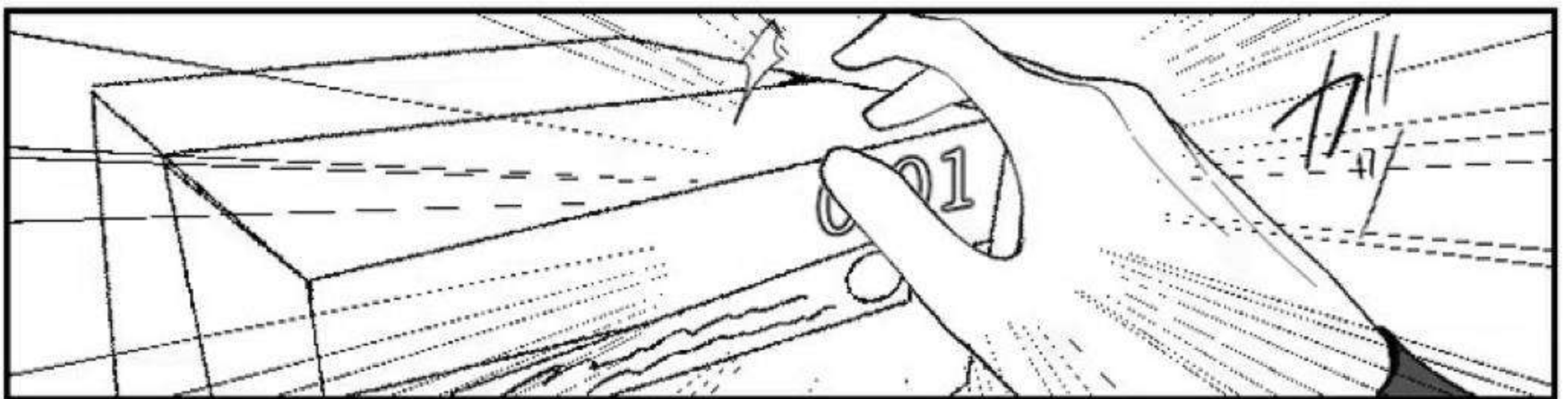
きみの望みだ
少しくらいは
譲歩してやろう

……という
ことが









ここ最近の藤丸は
以前にも増して
仕事に磨きが
かかっている様に
感じるな

本当!?

この仕事大好き
だからね!
やっぱり
全力出したって
いつも思うし

そうか、
でも噂に聞く
恋人とは時間が
とれているのか?

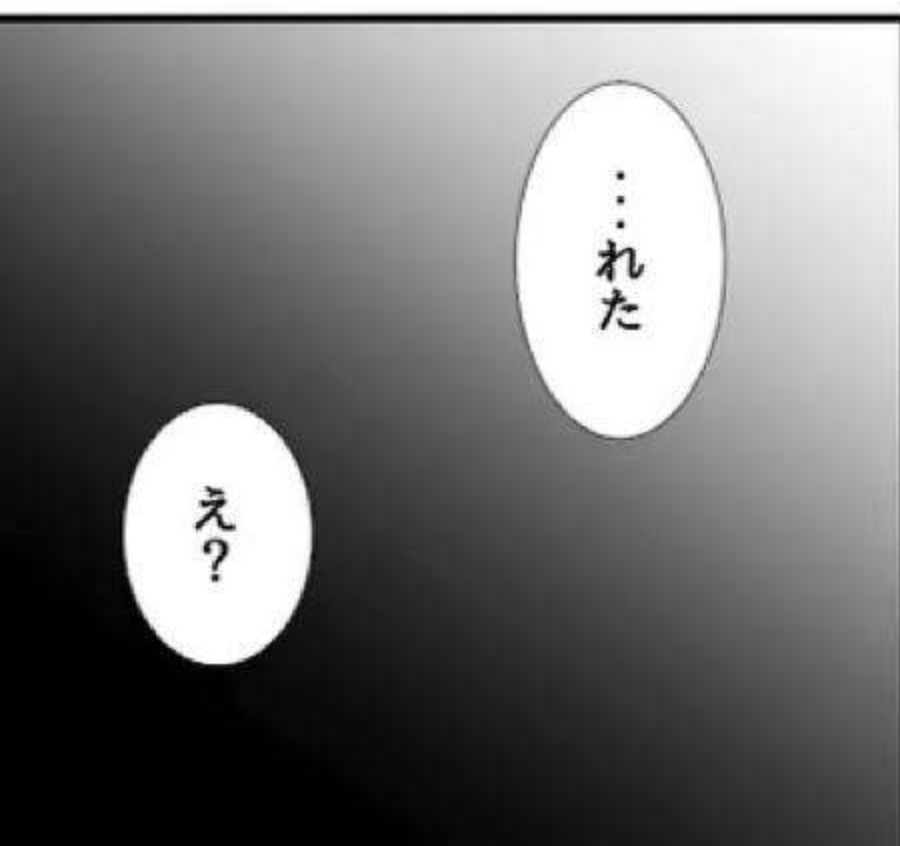
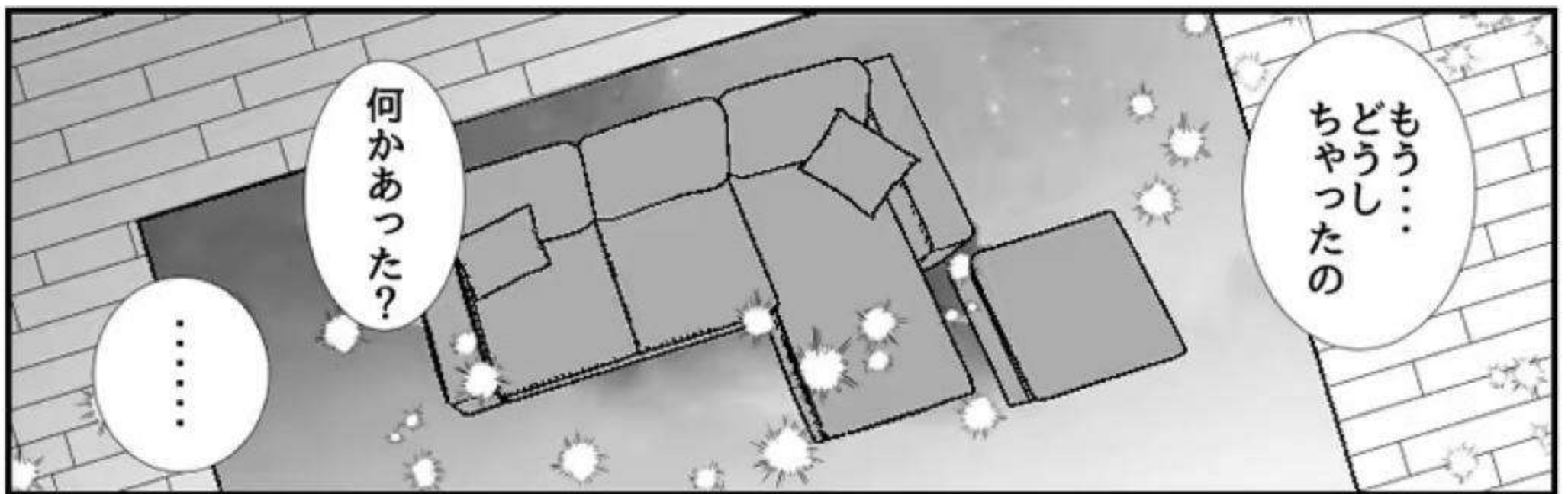
うん
もちろん

藤丸、
余にはな

そなたの
憂いが日に日に
増しているように
見えるぞ

えっ…

もちろん
色気という
意味では
素晴らしいがな!









舐めてる
だけなのに
感じちゃう
よおっ♡



